

富山市(北陸圏・中部圏ブロック)

【2期 計画期間 24年4月～29年3月】

- ・江戸期：富山藩10万石の城下町として形成
- ・明治期：浄土真宗本願寺派と大谷派の別院建立。仲見世、飲食店、土産物屋等が集積、門前町として発展
- ・戦後期：戦災復興土地区画整理事業等により道路整備や区画整理が進捗、中活エリアが形成され、官庁や商店街、事業所等が集積

【1期計画の概要】

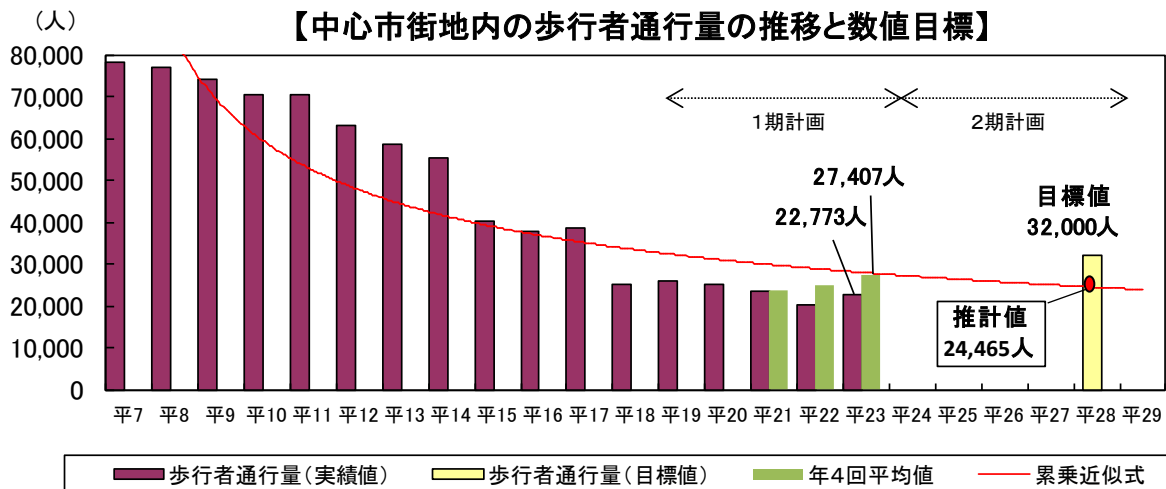
○「公共交通を軸としたコンパクトなまちづくり」を目指し、公共交通の利便性向上、賑わい拠点の創出、まちなか居住の推進により中心市街地の活性化を図るため、1期計画を実施。(H19～H23年度)

【中心市街地を巡る状況】

○公共交通等の充実や商店街での市街地再開発等により、各指標とも減少に歯止めor増加。一方で、公共交通の利便性ではまだ改善の余地があり、また、1期で整備した賑わい拠点の周囲以外では通行量減少が継続。

○今後は、平成26年度の北陸新幹線開業に合わせ、富山駅を中心に大規模な交通網整備等を実施。また、通行量減少エリアでの賑わい拠点整備に取り組む一方で、新旧の拠点間での回遊を促す仕組み等を構築。

目標	指標	現況値	目標値(H28)
公共交通等の利便性向上	路面電車市内線一日平均乗車人数(人)	11,022人(H22)	13,000人
賑わいの創出	歩行者通行量(日曜・年4回平均)	27,407人(H23)	32,000人
質の高いライフスタイル実現	中心市街地居住人口の社会増加(人)	332人増加(H17～22計)	390人増加(H24～28計)



■公共交通や自転車・徒歩の利便性の向上を目指す。

⇒主要事業：「富山駅周辺地区南北一体的なまちづくり事業」、「富山駅路面電車南北接続事業」、他

■富山らしさの発信と人の交流による賑わいの創出を目指す。

⇒主要事業：「総曲輪西地区第一種市街地再開発事業」、「西町南地区第一種市街地再開発事業」、他

■質の高いライフスタイルの実現を目指す。

⇒主要事業：「西町東南地区第一種市街地再開発事業」、「地域交流センター整備事業」、他

富山市中心市街地活性化基本計画の事業概要

公共交通や自転車・徒歩の利便性の向上

【富山駅関連事業】

- ①富山駅周辺地区南北一体的なまちづくり事業
(富山駅付近連続立体交差事業)
- ②富山駅路面電車南北接続事業
- ③富山駅自由通路整備事業
- ④富山駅周辺地区土地区画整理事業

H26年度開業予定の北陸新幹線開業に伴い、**鉄道の高架化、路面電車の新幹線高架までの延伸、南北自由通路整備、駅周辺の土地区画整理等**を行う。



⑤市内電車西町付近新停留場設置事業

旧西武百貨店跡地付近に**市内電車の新停留場**を設置。乗継利用者の利便性向上を図る。



⑥おでかけ定期券事業

市内在住の**65歳以上**の高齢者が、公共交通を利用すると100円で中心市街地に来街可能。



⑦自転車利用環境整備事業

自転車専用道や駐輪場の整備を行い、まちなかにおける自転車の利用環境向上を図る。



中心市街地区域: 約436ha

富山らしさの発信と人の交流による賑わいの創出

⑧総曲輪西地区第一種市街地再開発事業



同地区における回遊性と集客性を高めるため、**商業施設、映画館、ホテル等**からなる複合施設を整備。

⑨桜町一丁目4番地区第一種市街地再開発事業

富山駅前において、**商業及びホテル等**の複合施設を整備

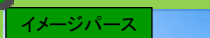
⑩西町南地区第一種市街地再開発事業

旧大和百貨店跡地に、市民が集い憩う「**文化・交流拠点**」として**ガラス美術館、図書館等**を整備。



質の高いライフスタイルの実現

⑪西町東南地区第一種市街地再開発事業



116戸の共同住宅と商業施設の複合施設を開発し、人口増加と賑わい創出を図る。

⑫地域交流センター整備事業

柳町公民館を市営住宅跡地に移転改築し、中心市街地及び柳町公民館活動の活性化を促進。

⑬まちなか子育て支援施設整備事業

こども図書館や子育て支援センター等を整備。子育て世代の来街を促し、子供を安心して学ばせられる環境を整える。